

「3学期は次の学年の〇学期」…具体的に動いて充実した生活を

あけましておめでとうございます。今年の元日は特に天気に恵まれ、気持ちよく新年を迎えられました。初日を眺めながら、皆さんはどんな目標を立てたでしょうか。

昨日(8日)3学期始業式が行われ、各学年を代表して右の3名がこれまでの学校生活の振り返りと今後の目標や抱負を語ってくれました。その中で、「3学期は次の学年の〇学期」というキーワードも出てきました。1・2年生は尊敬される先輩になるために、3年生は新しい進路で充実した生活を送るために、新しい学年を意識しながら過ごすから「3学期は次の学年の〇学期」と表現されます。だからこそ、3学期をどう過ごすか、3学期をいかに充実したものにするかがポイントです。

そこで、始業式の式辞の中で、私から子どもたちに意識してほしいキーワードとして「具体的に」というものを伝えました。その際、かつて詩人、そして書家として活躍された相田みつをさんの「とにかく具体的に動いてごらん。具体的に動けば具体的な答が出るから」という詩を紹介しました。12月23日に行われた生徒集会で、学級委員会の皆さん「2学期成長したことや成果と課題」について発表しました。どの学年もよくなかった点やまだまだ課題と感じていることをアンケート等を元にとてもよくまとめられ、具体的に示してくれました。今度は、この3学期で、課題改善につながる具体的な取組を考え、やっていく番です。それは個人レベルでやることからクラスや学年、学校全体など大きなまとまりで共通して取り組むことまであるでしょう。3学期は短く、あっという間に過ぎてしまいます。とにかく具体的に動いてやってみましょう。うまくいかなくても次の具体的な取組が見えてくるはずです。具体的に動くことで具体的な答えや具体的な改善策が見つかります。まずは、今日から具体的なことを1つでも多く実践して充実した生活を送り、次の学年に繋げていきましょう。

普段見る機会のない姿に感動しました!

12月23日に、四中生をもっと笑顔にしたいという願いのもと、生徒会執行部の企画で特別生徒集会が行われ、ピアノ演奏や空手の形、ダンスなど、普段練習に励んでいてもなかなか披露する機会がないものを発表する機会が設けられました。普段見る機会のない迫力ある演舞や力強い踊りなどに感動しました。互いのよさや頑張りを認め合える集団へと更に成長できるよい機会でした。



有明海から上る初日(R8.1.1撮影)

2学期の振り返りと3学期の目標を語る
発表者 左から順に 1年1組 富田さん
2年1組 岸野さん 3年1組 石田さん

相田みつをさんの詩(各学年廊下に掲示)

